

記入例

令和 2 年 5 月 1 日

保安業務実施状況報告

保安業務としての2号～6号の保安業務区分の認定取得数(枠)が1,500戸、3月31日現在に自店の消費者数が600戸、他保安機関から緊急時対応を200戸受託している場合 ※液化ガス通達(規則関係)第29条(保安業務区分)関係より保安業務区分の1号と7号の保安業務を行う場合

氏名又は名称及び法人にあってはその代表者の氏名 株式会社 青森商店 代表取締役 青森 太郎 認定番号 02A9999RA 住所 青森市本町二丁目4番10号

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則第132条の規定により報告します。

1. 報告する事業年度の期間 平成 31 年 4 月 1 日 から 令和 2 年 3 月 31 日

2. 保安業務実施状況

事業所の名称 株式会社 青森商店 事業所の所在地 青森市本町二丁目4番10号 必要な算定式資格者数(更新書類等で確認) 保安業務資格者の数 3 人(うち、保安業務に係る技術的能力の基準等の細目を定める(平成9年通商産業省 1年間にお客様の対応をした実数)号に規定する数 1 人)

※認定取得していない枠数は記入しない

Table with 4 columns: 保安業務の区分, 保安業務計画書に記載した数, 保安業務を行うべき数, 当該事業年度に保安業務を実施した数. Includes rows for 1. 供給開始時点検・調査, 2. 容器交換時等供給設備点検, 3. 定期供給設備点検, 4. 定期消費設備調査, 5. 周知, 6. 緊急時対応, 7. 緊急時連絡. Includes callouts for '認定取得した消費者の枠数', '当年調査数 = 完了数 + 拒否数 + 不在数', '対象となる消費者数の実数', '再調査のみ実施した件数', and '他保安機関から受託した数'.

※県協会LPガただし、受託する必要があります L P 販売事業者で受託件数が100戸以上、または保安機関専門業者で受託が1戸以上でL P ガス受託認定保安機関賠償責任保険に加入している場合には有に丸を付ける。この保険以外の受託保険に加入している場合には無に丸をして保険会社名を記入する。

3. 役員又は構成員の変更の内容

Table with 2 columns: 変更の内容, 内容. Content: なし

(備考) 1 定期消費設備調査の「当該事業年度に保安業務を実施した数」の欄における「不在者」には、調査又は再調査のために3回以上訪問したが、不在で調査又は再調査が実施できない一般消費者等の数を記載すること。 2 「保安業務を行うべき数」の欄及び「当該事業年度に保安業務を実施した数」の欄における括弧内には、他の液化石油ガス販売事業者から受託した保安業務に係る一般消費者等の数を記載すること。